

本学の就職支援と キャリア形成支援の取り組み

平安女学院大学
キャリアサポートセンター 課長
江藤 律子



1 本学の概要

本学院は来年1月に創立150周年を迎える。「知性を広げ、望みを高くし、感受性を豊かにし、そして神を知らせる」という建学の精神のもと、キリスト教精神に基づく人格教育を通じて、様々な社会課題に対応できる知恵と勇気を身につけた人材の育成に力を注いでいる。

京都、大阪を拠点に、国際観光学部と子ども教育学部の2学部を擁し、国際観光学部では「京都文化」「ホスピタリティ」「語学」といった様々な切り口で観光学を学び、子ども教育学部では保育士資格・幼稚園教諭免許・小学校教諭免許などの取得のための専門知識を学んでいる。これら専門的知識を実践する場として、両学部ともフィールドワークや実習、あるいはボランティア活動などの現場体験活動を重視している。

少人数制のもと、学生一人ひとりと丁寧に向き合い、それぞれの良い面がより良い方向に伸びて強みとなるように支援している。キャリア支援においても就職支援スタッフだけでなく、教職員が一丸となった全学的な進路支援体制を整えている。

2 段階的なキャリア形成支援

キャリアサポートセンターの支援は、1年生からスタートする。例として国際観光学部では、入学直後から個々の価値観や興味を踏まえた職業興味検査の実施や、2年生では「内定者座談会」や「企業人との交流会」などの

イベントを行い、将来の職業や生き方について考える機会を提供している。さらに、自己分析や将来の方向性を考えることで、成長を促し自己を見つめ、自ら進んでいく意識を育てている。

また、学部でも全学年を通して「ジェネリックスキル」科目を設定し、社会で求められる基本的な能力やスキルを養っている。

3 豊富な就職支援プログラム

国際観光学部では一般企業への就職希望者が多く、子ども教育学部は保育士、幼稚園教諭などの学生の志望に応じたキャリア支援を行い、志望別の支援プログラムを実施している。

一般企業の志望学生への就職講座は、自己理解と知識を深め、多様な業界や職種を理解し主体的に活動できるようサポートしている。保育職志望の学生に向けた就職講座は、免許取得における実習や科目履修が多いことから、昼休みを利用したランチタイム講座と銘打った実践的な内容で、参加者も多く人気講座である。

4 充実した資格取得支援

資格取得支援も重要な取り組みの一つである。学部の特徴に合わせた複数の対策講座を実施している。

また、本学独自の「資格チャレンジ制度」を設けている。この制度は、学習意欲とキャリア形成意欲を高めてもらうことを目的として推奨資格を取得した学生に奨学金を支給するものである。例えばファイナンシャル・プランニング検定、ITパスポート検定、

TOEICや中国語検定が人気である。

2019年度より開始したこの制度は今では学内で広く認知され、この制度を利用する学生が年々増加しており、新たな推奨資格の設置の希望の声も上がっており大変好評である。

5 教職員連携によるきめ細やかな個別支援

学生の希望進路と個々の状況に合わせた個別支援を重視している。

個別相談では1回の面談時間を50分に設定し、学生とじっくり向き合い、志望や取り組み状況を丁寧にヒアリングすることから始めている。その後、それぞれの志望や適性、ニーズに合わせて応募書類の作成支援や面接対策などの実践的なサポートや求人情報の紹介など、一人ひとりに適した支援を徹底している。ゼミ担当教員を主とした学部との連携を徹底し、全学的に就職活動を支援している。

そして、保護者の就職活動への理解を促す取り組みとして保護者就職懇談会をはじめ、個人面談や電話相談などのフォローも随時行っている。

6 未来に向けた支援

これからも、学生が社会で自分らしく活躍できる進路選択と、中長期的なキャリアビジョンを描けるよう、多様性を尊重し個性に対応する関わりを通して、個々の成長を促すサポートを推進する。時々訪れる卒業生の自信に満ちた笑顔が本学の教職員の大きな喜びであり、学生の良き伴走者であり続けたいと考えている。